

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 303

■ サプライチェーン基盤強化支援事業

第1回「現場改善」のための基礎講座

「5Sの再挑戦及び現場における3つの管理」セミナー

次世代自動車センター浜松では、小規模部品メーカーにとっても、生き残りをかけ次世代自動車によるビジネス変化に対応していく必要があることから、企業体質の強化や客先への提案力の向上を図るため、今年度もサプライチェーン基盤強化支援事業の一環で、小規模部品メーカーを対象とした現場改善支援事業として、「現場改善セミナー」と「現場改善ワークショップ」を内容とする「『現場改善』のための基礎講座」を企画しました。

今回、今年度の第1回「『現場改善』のための基礎講座」を開講し、まずは、当センターの望月センター長と眞崎技術コーディネーターが講師となって、5Sの再挑戦や現場における生産管理・在庫管理・品質管理を内容とするセミナーを開催しました。

■日 時： 2025年6月19日（木）13時30分～16時

■場 所： 浜松商工会議所会館会議室

■参加者： 23社／31名

<開講>



<センター長挨拶>



<5Sの再挑戦>



<生産管理>



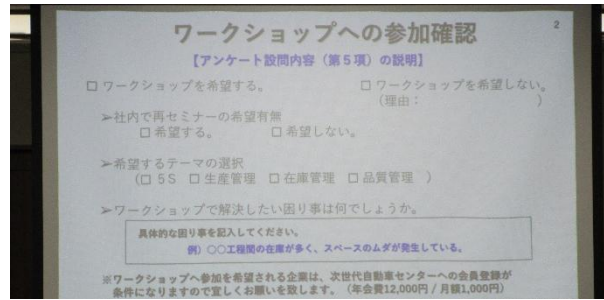
<在庫管理>



<品質管理>



<ワークショップ参加説明>



【参加者の声】

< 5 Sの再挑戦>

- ・整理・整頓の2点に重点をおいた説明がわかりやすかった。
- ・特に5 Sの中でも整理・整頓が大切だということが参考になった。
- ・更地化等、頭になかったので、近い場所から始めたい。2 Sは必須を意識におきたいと感じた。
- ・具体的な事例をあげながらの説明がわかりやすかった。弊社の問題点が全て載っているようだった。
- ・各ポイントを明確化していただいてわかりやすかった。
- ・弊社が問題視している課題と、本日お話ししてくださった内容がとてもマッチしていた。
- ・5 Sが定着しない理由、やる気にさせる仕掛けが大変参考になった。
- ・整理を進める手順がわかった。
- ・5 Sにおける更地化の重要性が理解できた。
- ・現場をやる気にさせる仕掛けについて、適切な目標設定ができていなかったのが参考になった。
- ・現場をやる気にさせる仕掛けは具体的で参考になりました。
- ・目的や進め方をきちんと理解してもらった上で、5 Sを推進した方が良いことを改めて痛感した。

<現場における3つの管理>

- ・タクトタイムなど標準となるものを示すようにしていく。標準化を目指し作業していきたいと思った。
- ・適性在庫、品質の限度見本の掲示、過去トラを風化させず再発防止、タクトタイムの設定が参考になった。
- ・適性在庫の定義が参考になった。
- ・在庫管理など現場の具体的な取組事例は参考になった。
- ・4 Mを常に監視して変化が見えたら即対応し改善を図るということが参考になった。
- ・生産計画表の具体例が参考になった。
- ・適性在庫を管理することで問題点が顕在化することが新しい発見だった。在庫で逃げられないことで企業体質の改善につなげられるのは大きい。
- ・機械の清掃は必要だとは思っていたが、改めてその必要性を認識できた。
- ・生産管理とは、進捗状況や設備の稼働状況や客先納期を守るために常に管理することが参考になった。
- ・5 Sと管理の関係がよくわかった。
- ・カンバン製作が参考になった。
- ・在庫管理が出来ていない企業の多くは、作り過ぎのムダが発生している。それを気付かず続けると、財務を圧迫するため改めて重要であると気づいた。